

年末の大掃除を機に 火災と地震に備えて点検と対策を！

119 消防署より

■お問い合わせ
下川消防署 ☎・☆4-2119

10月末現在
救急出動件数 118件
火災件数 1件

年末は、大掃除のシーズンです。

普段、あまり掃除ができていない冷蔵庫などの大きな家電製品の後ろなどはホコリが溜まりやすく、火災発生の危険があるので、確認してみましょう。

また、普段は動かさない家具を動かすよい機会ですので、地震の揺れでケガ等をしないために、家具や家電などの固定や落下防止等、家具転倒対策も見直しましょう。

火災が発生しそうなところの点検！

- ・テレビ、冷蔵庫、トイレなどのコンセントプラグや換気扇、コンロ周りに溜まったホコリや油汚れは、火災の原因となる可能性があります。掃除を怠らず、常に清潔な状態を保ちましょう。
- ・電源コードが破損したり、重い物に挟まれたりしていないか確認しましょう。破損したコードは感電や火災の危険を高めます。
- ・燃焼機器などの配管に異常がないか確認しましょう。ガスや灯油漏れは火災につながる恐れがあります。
- ・ストーブやコンロの周りに燃えやすいものがないか確認しましょう。着火のリスクを減らし、火災の拡大を防ぎます。
- ・子供の手の届くところにマッチやライターなどの火遊び道具がないか確認しましょう。火遊びは重大な火災事故を招きかねません。



地震に備えて家具や家電の転倒対策！

- ・寝室やリビングなど、人が過ごす場所は、なるべく家具を置かないようにしましょう。
- ・避難経路や出入口付近には、転倒しやすい家具を置かないようにしましょう。地震発生時に避難が妨げられる可能性があります。
- ・家具類それぞれを固定し、ガラスの飛散を防止しましょう。

